



二辰小だより

令和6年度 9月 30日

10月号

江東区立第二辰巳小学校校長 新貝 朗



羊飼いかから学ぶ お金か?信用か?

校長 新貝 朗

ご家庭のご協力もあって、夏休み明け、前期後半の学習活動、順調にスタートしました。本当にありがとうございました。早いもので、前期の終わりが近づき、10月中旬からは後期のスタートとなります。今月号も、お金や仕事について考えるエピソードを紹介しましょう。お子さんと一緒に読んでほしいです。

羊飼いの少年ハンス

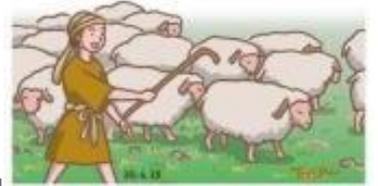
昔、ドイツにハンスという羊飼いの少年がいました。ある日、ハンスが森のそばで羊の番をしていると、一人の狩人が馬に乗ってやってきました。

「一番近い村までどれくらいあるかね。」と狩人が、たずねました。

「10キロぐらいだよ。でも、羊が通るだけの道だから、すぐに迷ってしまうかもしれないよ」

「困ったな」と狩人は言いました。「私を案内してくれたら、お礼にお金をたくさんあげるけど」

さあ、羊飼いはどうするのでしょうか。お礼のお金をたくさんもらえるのです。



ハンスは首を振って言いました。「だめだよ。羊を残してはいけないよ。森に迷い込んでしまうかもしれないし、狼に襲われてしまうかもしれないからね」

「でも、1頭や2頭なら狼に食われたって、私がお金をお支払いする。お前が1年かかっても手に出来ないほどの大金をはらうよ」

「悪いけど、だめだね」とハンスは言いました。「羊はご主人様からの預かりものなんだ。いなくなったら、それは僕のせいさ」

「お前が、案内してくれないなら、誰か他の道案内を連れてきてくれないか? その間、私が羊の番をしているから」

「うーん。やっぱり、だめだね。羊たちはあなたの声に慣れていないし、それに……」ハンスはちょっと口ごもりました。

「私なんか、信用できないというのか?」

「うん。だって、あなたは僕にご主人様との約束を破らせようとしただろ。そのあんたが、約束を守るという保証はどこにもないもの」

狩人は声を上げて笑いました。「負けたよ。お前を信じているお前のご主人様のように、私も家来を信じてみたいものだ。では、一人で行くから、道を教えてくれないか」

ちょうどそのとき、馬に乗った数人の男が森から出てきて、叫びました。

「ああ。王子様。道に迷われたのではないかと心配いたしました」

ハンスは、今話している狩人が王子様だったことを知ってびっくりしました。王子が自分のことを怒っているのではないかと恐くなりました。ですが、王子はにっこり笑って、ハンスをほめました。

もしも展開が違っていたら

もし、ハンスがお金をたくさんもらえるから、偉い人から頼まれたからと、道案内を引き受けたらどうなるでしょうか。無責任な行動の結果、羊たちは森に迷い込んだり、狼に食べられたりしてしまいます。牧場の主人も大いに困ることでしょう。

帰ってきて、ご主人様から大目玉を食らうに違いありません。その叱責から逃れようと、頼んだ王子様に助けを求めたら……。王子様から「私が頼んだのだから許してやってくれ」と言われれば、牧場主はそれ以上何も言えません。表向きは矛を収めますが、心の中は表向きと違います。羊の番を無責任に放り出したうえに、王子様に頼むという恥知らずなやつだと思ってしまうことでしょう。人として、このような無責任なことはしたくないものです。

ハンスのその後: ところで、責任感の強いハンスは、その後どのようになったのでしょうか。

2、3日して、王子の使いの者がやってきて、ハンスをお城に連れて行きました。お城に着くと、王子が「羊飼いをやめて、私に仕えてはくれないだろうか? お前は信頼できると私は見込んだ」と声をかけます。

ハンスは「ぼくのご主人様が、代わりの羊飼いをみつけたら、おっしゃるとおりにします。」そう言って、村に戻っていきました。代わりの羊飼いが見つかるまで、羊の番を続けました。そして、その後は王子に仕え、幸せに暮らしたということです。

こんなにうまい話はそんなにないと感じるかもしれません。でも、人との約束を守る、信頼を裏切らない、迷惑をかけないということは、生きていく上でとても大切なことです。

お金、仕事、責任、信頼というものはどこかでつながっていて、誰かが必ず見ていてくれるものです。

みなさんはどう思いますか。

◇ 10月の学校行事

1	火	都民の日 6年日光移動教室 2日目
2	水	6年日光移動教室 終 3日目
3	木	6年振替休業日
4	金	安全指導 4年生活習慣病予防健診
5	土	
6	日	
7	月	全校朝会 なかよし班(赤・黄)委員会
8	火	2年生活科見学
9	水	児童集会 なかよし班(青・緑)
10	木	なかよし班活動(予備)
11	金	前期終業式
12	土	
13	日	
14	月	スポーツの日
15	火	後期始業式
16	水	Challenge Wednesday 発表集会(4年) 6年社会科見学 ロング昼休み
17	木	学校公開 始 6年薬物乱用防止教室
18	金	
19	土	学校公開 終 道徳授業地区公開講座 徒競走(下学年) 学校説明会
20	日	
21	月	振替休業日
22	火	全校朝会 避難訓練
23	水	研究授業(4年)
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	全校朝会 クラブ活動
29	火	Challenge Wednesday 発表集会(6年)
30	水	
31	木	就学時健診

◇ 10月の目標

生活目標 落ち着いて学習しよう
保健目標 目を大切にしよう

◇ 6年社会科見学

6年担任 上村 実玖

10月16日に、6年生は国会議事堂へ社会科見学に行きます。本会議場の参観を通じて、4月に学んだ政治の仕組みをより深く理解することができる貴重な機会です。実際の議会の様子を目の当たりにすることで、社会への関心を一層高められると期待しています。また、学校公開では総合的な学習のまとめとして、自分たちが考えた江東区をより良くするための事業を発表する「こどもまんなか総選挙」が行われます。このような活動を通じて、政治への参加意欲を高め、将来の社会を担う一員としての自覚を育てていきたいと考えています。

◇ 2年生活科見学について

2年学年主任 中嶋 奈津子

10月8日、2年生は生活科見学で、葛西臨海水族園に行きます。国語や生活科で動物に関わる学習が多い2年生ですが、今回の見学を通して、ぜひ海や川の生き物についても、興味をもってほしいと願っています。今年は団体プログラム「さがせ! いろんな魚」も体験します。半日の見学で2年生全員が海の生き物博士になってきたいと思います!

今回はお弁当はいりませんが、しおりをご覧の上、持ち物の用意など、ご協力をお願いいたします。

◇ 道徳授業地区公開講座

道徳主任 柴垣 葵

10月19日(土)は、道徳授業地区公開講座があります。今年は全学年共通教材「ぞく ありとぎりぎりす」を使って、自己の生き方について考える授業を行います。道徳の授業や公開講座の参観をきっかけにして、ご家族でも話し合ってみてください。

1校時: 1・2年生(8:35~9:20)

2校時: 講演会(9:25~10:10)

3校時: 3・4年生(10:35~11:20)

4校時: 5・6年生(11:25~12:10)

講師講演: オブスデータ株式会社 代表取締役 中野 賀通

講演内容: 「アントレプレナーシップについて(仮)」

◇ 学校公開・学校説明会について

教務主任 小山 勝利

下記のように令和6年度第2回学校公開・学校説明会を行います。ぜひご都合をつけて、子どもたちの学校での生活の様子をご覧くださいませようお願い申し上げます。

記

1. 期間 令和6年10月17日(木)~10月19日(土)

2. 時間割 後日、学校公開期間中の時間割をお知らせいたします。

3. 学校説明会(令和7年度 新入生保護者対象)

10月19日(土) 10:30~ 体育館

4. お願い

- ・上履き、上履き袋をご持参いただき、入校証を付けてご来校ください。
- ・自転車での来校は、ご遠慮ください。
- ・公開当日は第一校舎北昇降口に受付を設置しております。必ず、受付を済ませた後に参観をするようご協力をお願いいたします。
- ・徒競走の時以外は、写真・動画の撮影はご遠慮ください。



【本校の校内研究について】R6-⑤

今月でも、理論編に添って、児童の資質・能力の育成をどのように具現化していくか、実践編を紹介します。第5回3年生の授業（本時：9/12(木)当日公開した授業）をもとに意図や成果等について紹介します。

令和6年度 校内研究
研究主題 「答のない時代を生き抜く児童の育成」

—MyBrand&OurBrandを育成するための起業家教育カリキュラム・マネジメントを通して—

※下記シートは研究推進メンバーが考案した、実践授業を各学年が共通理解するためのものである。

第3学年 分科会提案シート 起業家教育カリマネシート

目指す児童像（アントレプレナーシップ・非認知能力を発揮している姿）
友達と協力して活動する中で、自分の考えをもち、関わりを深める児童

この児童像に到達させるために、起業家教育カリマネで教科等横断的に指導していく。

起業家教育カリマネの軸となる教科・単元 「くふうして仕事をしよう！二辰商店街」

その単元の評価規準（主体的に学習に取り組む態度の部分）
友達と協力して活動する中で、自分の考えをもち、関わりを深め合おうとしている。

大まかな単元計画

- ①単元の見直しをもつ。【スノードームを作るという目的の設定】
- ②お金の稼ぎ方を考える。
- ③事業選択をする。【公共か商店かを選択】 ※当初は複線型、学習活動の選択を考えていた。
- ④お店の計画・仕事の計画をする。

商店	公共
⑤商品製造の工夫を考える。	⑤クラス内で仕事の体験をする。
⑥商品の準備をする。	⑥仕事をよりよくするための話し合いをする。
⑦売り方、販売の工夫を考える。	⑦インタビュー等で仕事をよりよくする工夫を考える。
⑧お店の準備をする。	⑧仕事内容をもう一度計画する。
⑨商店を開くりリハーサルをする。	⑨クラス内で仕事の体験し、アドバイスし合う。
⑩商店を開く。	⑩仕事を開始する。

- ⑪スノードームを購入する。
- ⑫単元の振り返りをする。

本時の目標（主体的に学習に取り組む態度）
商品の販売を考える活動を通して、売り方の工夫について自分の考えをもち、友達と話し合い、考えを深めようとしている。

その目標を達成するための本時の主な学習活動
・お客の買いたくなる売り方について、どんな工夫ができるか話し合う。
・グループで話し合いをして、取り入れる売り方を決める。
・お店で決めた売り方の工夫を紹介する。

本時の中で児童がつかう方法関連（教科等）
・社会科「店ではたらく人」商品販売の工夫
・国語科「こんな係がクラスにほしい」話し合
って、考えを広げる方法を確認する。
・国語科「ポスターを読もう」相手意識と目的
をもって伝える大切さを理解する。

3年生では起業家教育カリマネに関連させた、目指す児童像(アントレプレナーシップ)を友だちと協力して活動する中で、自分の考えをもち、関わりを深める児童としました。

カリマネの計画を立てました。核となる教科と単元を確認し合います。

評価を「主体的態度」を中心に練り合います。

友だちとの話し合いの中でのコミュニケーションを通して、自分の考えをより深めていくような主体的な態度の育成を目指しました。

3年生社会科で学んだ工場の生産の工夫、商店の売る工夫と消費者の目線などを核として、国語の伝え方を意識しながら「お店を開く」です。

当初は、そこに、公共性のある「お店」ではない図書館のようなものも考えていましたが、お店としての公平性、儲けとしての平等性を踏まえ、軌道修正したところも、真剣な検討の様子がうかがえます。

授業では、各班毎に、自分が考えた商品を班のメンバーにその商品のアピールポイントやウリ、工夫したところなど（これらを総称して商品のコンセプトと呼んでいました）をプレゼンしていました。そのプレゼンに対して班員から、率直な意見、例えば、「もう少し丁寧に色を塗った方がいいよ」、「色紙を貼った方がいいんじゃない?」「イラストを描いたらかわいくなりそう」「これをたくさん作るの大変だよ」「私が買いたくなるためには・・・」等が出されていました。それを聞く制作者もまた、素直に耳を傾けていました。今回の授業だけでも目指す児童像に近づいていることを感じました。このあと、商品を決定し販売して、儲けたお金によって各種スノードームを作ることができます。楽しみです。

次回6回目は、4年生総合的な学習の時間の実践です。乞うご期待！

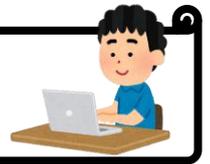




◆二辰小 オンラインマガジン◆R6その⑤

～ 活用状況紹介～

ICT担当



一人一台端末 chromebook の活用が始まり 4 年目です。今号学校便り「二辰小オンラインマガジン」でも ChallengeWednesday 発表集会での活用の様子を紹介します。

【第 6・7 回 ChallengeWednesday 発表集会】

9 月 3 日(火)、11 日(水)の朝の時間帯に今年度第 6・7 回目の Challenge Wednesday 発表集会が行われました。夏休み明け最初の発表です。今回も 6 年生と 5 年生です。6 年生は「東京ドームの仕組みについて」台風の話から始まり、関連させて気圧の話となりました。どうして柱もないのにドーム型を保っているのか！気圧と関係し風を送り込んでいることにつなげました。

「謎解き」って知っていますか？から始まり、単なる遊び、単なる娯楽と考えていませんか？教科学習と総合的な学習の時間のねらいと同じであると展開し



たのです。5 年生は 5 年 1 組だけの単独開催！発表する 9 人は、チャレウェン「お米プロジェクトチーム」のみなさんでした。こういう試みも大歓迎。「米について」カリキュラム・マネジメントでの学習やお世話の成果を 11 月から全校に発信してくれるそうです。そのためのチーム。お米がスーパーから消えた理由、国産米農家が少なくなるとどういふことが起こるか、米のおいしさ、防ぐ方法、普段での実践、など詳しく分かりやすく説明してくれました。

高学年はプレゼンでの発信力が確実に身に付いています！



8・9月の第二辰巳小学校

【3年生社会科見学「区内巡り」】9/10(火)

今年度は、湾岸警察署、江東区役所、砂町銀座商店街、木場公園、富岡八幡宮、深川江戸資料館と合計 6 カ所の施設や場所を見学することができました。2 年生での生活科見学を踏まえて、レベルアップした見学内容と立派な態度でした。見て学ぶだけでなく、担当の方の説明を耳で学ぶ、砂町銀座では鼻でも学ぶ、触っていい場所では手でも



学ぶ、お昼はおうちの人に感謝しながら口でも学んでいました。暑い中よくがんばりました。保護者皆さまも朝早くからお弁当等のご準備ありがとうございました。

【6年生水泳記録会】9/4(水)3・4校時

8 月末に予定していましたが、天候と準備の関係で、延期しての開催でした。以前は、辰巳小との合同で、行っていましたが、最近では単独開催となっています。そのめあては変わりません。小学校生活最後の「検定」として位置づけ、小学校 6 年間の成果として、これまでの自分の記録との戦いです。各自が選んだ種目でエントリーしました。互いに応援し合う態度が素晴らしいです。その声は、最終種目のリレーで最高潮となりました。



【5年生区教委理科出前授業】「ペットボトルロケットを飛ばそう！」

9 月 19 日(木) 20 日(金)の両日の午前中 1 クラスずつ 2 コマ、出前授業を開催しました。講師は区教育センターの理科教育推進委員の加藤先生です。本事業には隔年のペースで申し込んでいます。前は「空気の重さを量ろう」でした。毎回、こどもたちが、興味をもちそうなテーマです。今回も、ペットボトルロケットという、テレビなどでは見たことがありそうな、面白そうな、5 年生児童にも合っている活動的な学習でした。2 コマの最初は教室で、ペットボトルロケットの仕組みやどうして飛ぶのか、うまく飛ばすコツ、グループで飛ばすときの注意点などを教わりました。

後半はいよいよ校庭に出て、各グループで飛ばしました。芝生の辺りから、南門まで勢いよく飛ばすことができました。飛ぶ原理をきちんと教わってからのこのような活動は真の深い学びにつながります。

